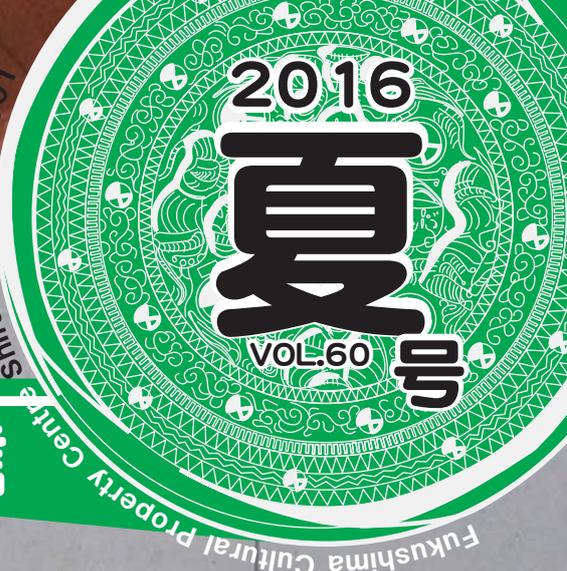


まほろん

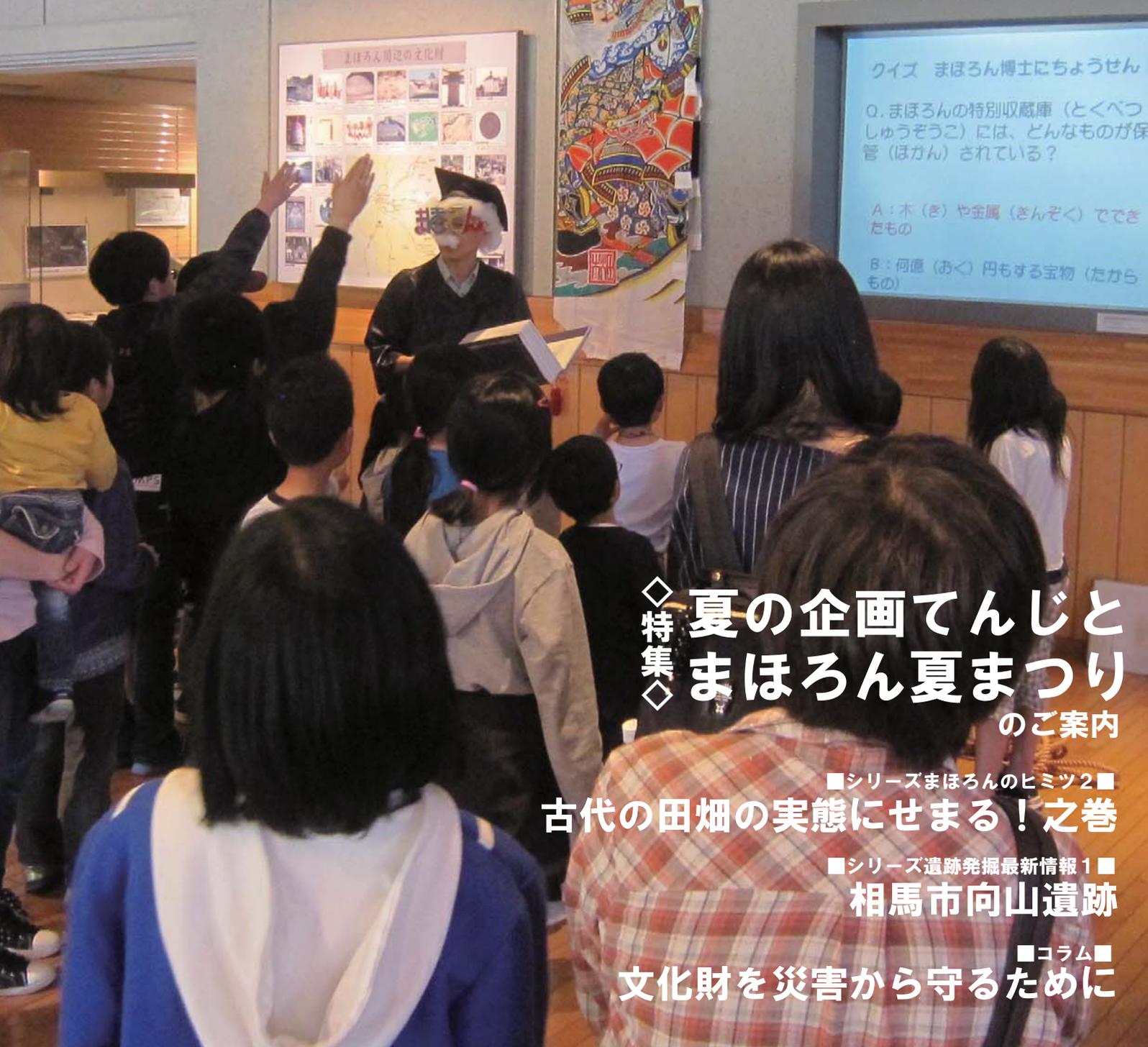
Shirakawa since 2001



通信

謎の・・・

まほろん博士が登場!?



クイズ まほろん博士にちょうせん
Q. まほろんの特別収蔵庫 (とくべつしゅうぞうこ) には、どんなものが保管 (ほかん) されている?
A: 木 (き) や金属 (きんぞく) でできたもの
B: 何 (なに) も (なん) も (も) する宝物 (たからもの)

◇ 特集 ◇ 夏の企画てんじとまほろん夏まつり

のご案内

■シリーズまほろんのヒミツ2■
古代の田畑の実態にせまる! 之巻

■シリーズ遺跡発掘最新情報1■
相馬市向山遺跡

■コラム■
文化財を災害から守るために

夏の企画てんじ と まほろん夏まつり

のご案内

まほろんの夏を彩る特別展とイベントについて、最近知名度が増してきている二人が紹介します！

文：専門学芸員 笠井 崇吉

「こんにちは！わくわクニイです。」
 「ケロリだよ！わくわクニイさん、俺っちをこんな所に呼び出して今日は何の用事だい？」
 「今日は、まほろん通信を読んでくれているみんなに、この夏の企画展示とイベントの紹介をしにきたのさ。」
 「それは楽しみだなー、今年はどんな企画なのか早く聞かせて！」



夏の企画てんじ「ふくしま平安ものがたり」

「ケロリは、平安時代についてどんなイメージをもっているかな？」

「俺っちの平安時代のイメージは、左の絵のようなしゃくえぼし笏えぼし持って烏帽子をかぶった貴族や十二単の女官が和歌を詠んでるって感じだよ！」

「そうだね。むらさきききぶ紫式部やせいしょうなごん清少納言が活躍した平安京のみやび雅な貴族のイメージだよ。」



「けれども、ケロリが持っている平安時代のイメージは、都の一部のセレブだけのものなんだよ。地方の人々の暮らしは、より厳しくたくましいんだよ。夏の企画てんじでは、平安時代の福島県域に生きたしゅうせいへいし出征兵士・ふごうともから鉄づくり工人・富豪の輩が主人公になるんだってさ。」

「なんだか難しそうだなあ。」

「ケロリや小学生にもわかりやすい展示をこころがけるって、担当の学芸員が言ってたよ。」

「7月23日の開幕が待ちどおしいなあ！」



まほろん夏まつり

「ところで今年の7月31日のまほろん夏まつりはどうなっているのかな？」

「今年のまほろん夏まつりは、夏の企画てんじと連携して、平安時代をイメージした匂袋づくりやフイゴっていう風を送る装置でシャボン玉を飛ばしたりする様々な体験が計画されているらしいよ。」

「7月31日は楽しい一日になりそうだね！！」



表紙の1冊

5月3日(火)～5日(木)の3日間行われた「ゴールデンウィークまほろんまつり」で、謎のひげ髭を蓄えた人物が登場！その名も「まほろん博士」。まほろんの秘密にまつわる問題を、博士が次々に出題。「正解はどちらかな？」の博士の問いかけに、子どもたちが元気いっぱい答えてくれました。勝ち残った子どもたちには、博士から「まほろん博士」認定証と記念品が手渡されました。

まほろんのヒミツ2

古代の田畑の実態にせまる

之巻

まほろん古代の畑で栽培する植物などをご紹介します！！

文：國井秀紀（専門学芸員）



畑の耕し作業



まほろんで田畑をつくる7ヶ

今回の「まほろんのヒミツ」では、野外展示施設の周辺にある古代の田畑について紹介します。まほろんでは、体験学習への活用と、古代の景観を再現する野外展示の一環として、毎年、古代の田んぼや畑で、様々な植物を栽培しています。

体験活動に利用する植物

奈良時代の家の周りの畑では、当時の記録などをもとに毎年作物を栽培しています。今年度は、古代米・里芋・大豆・小豆の栽培に挑戦中。4月中旬から苗を育て、5月中旬から畑に植え替えて、大切に育てています。

また、実技講座の「カラムシから布をつくろう」や「染色にちょうせん」で使うカラムシ・タデアイ・ヘニバナも栽培しています。

珍しい植物にも挑戦！

この他に、まほろんでは、珍しい植物の栽培にも挑戦しています。今年度は、会津伝統野菜の一つである菊カボチャと、^{ほうき} 箒の材料になるホウキモロコシの栽培を始めました。これらは、現在、県内での生産者が少なく、失われる心配があります。まほろんでは、貴重な作物の情報も発信しながら、体験等への活用も考えています。



古代の田んぼの田植え

コラム 『文化財を災害から守るために』

文：（公財）福島県文化振興財団
遺跡調査部 文化財主事 中尾真梨子

我々が生きていく中で、災害に巻き込まれる可能性は低くありません。それは、文化財も同様です。

二〇一一年三月十一日に発生した東日本大震災によって、福島県内では二九五件の国・県・市町村指定の文化財が被害を受けました。

また、公に登録されている文化財だけでなく、地域や個人が現代まで守り伝えてきた多くの文化財も被害を受けています。

大切な文化財が、災害によって受ける被害を少なくするためにどうすればいいのか。被害を受けた場合、どうすればいいのか。

これは、非常に重要かつ難しい問題です。

その文化財の材質や、今どんな状態なのかによって、対応や対策が変わってくるからです。

ですから、一概にこうすれば大丈夫！などとは言えないのです。

しかし一方で、対策として押さえておくべきポイントがあります。

一、日ごろから点検・清掃を日々の点検や清掃を怠ると、気づけば害虫の被害に遭っていた、なんて事になりかねません。このような状態で自然災害が起これば、より酷い状態になってしまいます。

二、できる対策は今のうちに
例えば、地震対策に転倒防止シートを貼る、棚に落下防止ベルトを着ける、などです。落下防止ベルトの代わりに、タコ糸を一本つけるだけで落下防止になった例もあるようです。

三、カビ対策は湿度管理が肝心
文化財に害を成すカビの多くは、湿度六〇％以下であれば生育しにくい、という見方が強まっています。特徴を知っておけば、対策になります。（乾燥しすぎると壊れてしまう文化財もあるので、注意）

繰り返しですが、災害への対策も対応も、時と場合により出来る事と出来ない事があり、また手段も様々に変えなくてはならないでしょう。多方面から検証する必要があります。そんなときは、文化財のお医者さんである文化財保存科学者にもご相談ください。解決への糸口が見つかるはずです。

遺跡発掘最新情報 1

相馬市

むかいやま

向山遺跡

について

江戸時代のお墓から、
副葬品の和鏡を発見！

文：小暮伸之（専門学芸員）

相馬市西部に所在する向山遺跡は、宇多川支流南岸の丘陵裾部にある遺跡です。平成25・26年度に一般国道115号相馬福島道路建設に伴う発掘調査が行われ、縄文時代の落し穴、平安時代の竪穴住居跡、江戸時代の製鉄炉跡とお墓の穴（11号土坑）が見つかりました。今回は、江戸時代のお墓について紹介します。

この墓穴の中からは、大堀相馬焼の茶碗、銅製の和鏡やキセルが出土しました。大堀相馬焼の茶碗は、17世紀末～18世紀後半に製作されたものですので、このお墓に葬られた人物は、江戸時代中頃の人であったと思われる。また、和鏡が出土していることから、葬られた人物は女性であった可能性が高いと思われます。

この和鏡に付いている土を落とすクリーニング作業を行った結果、鏡の真ん中の紐が亀で、その周りには、鶴らしき鳥の羽や足、松らしき植物などが刻まれていることがわかりました。縁起が良いとされるこれらの動・植物を描いた図柄は、吉祥文と呼ばれています。

この和鏡が作られた時代は、形や文様の特徵から15～16世紀の室町～安土桃山時代と推定されます。お墓の年代とは100年以上ずれています。この和鏡は、先祖代々、大切に伝えられてきたもので、特に11号土坑に葬られた人物がとても気に入っていたため、一緒に埋められたのだと考えられます。



江戸時代のお墓から出土した和鏡

まほろん掲示板

- 7/3 (土) カラムシから布をつくろう①
7/16 (土) 文化財と関連科学研修「最新技術による出土品分析法」
第2回館長講演会
7/17 (日) カラムシから布をつくろう②
7/23 (土) ふくしま復興展「ふくしま平安ものがたり」開幕（～9/25）

- 7/24 (日) 鹿角の釣針で魚を釣ってみよう①
第2回まほろん森の塾
7/31 (日) まほろん夏まつり
8/3 (水)～5 (金) 教職員等発掘調査体験研修
8/7 (日) 鹿角の釣針で魚を釣ってみよう②
第3回まほろん森の塾
8/11 (水)～15 (月)
まほろんを描こう・子ども映画会
8/21 (日) 染色にちょうせん
8/28 (日) カラムシから布をつくろう③
文化財講演会「白河郡衙遺跡群について」
9/10 (土) 文化財保護・活用専門研修
9/11 (日) 第4回まほろん森の塾
9/17 (土) 第3回館長講演会
9/25 (日) 開館15周年体験フェスタ

まほろん夏まつり

平成28年7月31日(日)

午前9時から午後3時



★お気軽にお問い合わせください！

編集後記

まほろんは、7月15日に開館15周年の誕生日を迎えます。この節目の年に、本年度は記念行事が盛りだくさんです！7月23日からは、ふくしま復興展「ふくしま平安ものがたり」が開幕、また7月31日には「まほろん夏まつり」を予定しています。

夏休み期間中は毎日開館です。ぜひ真夏の「Hotなまほろん」を体感してください。

まほろん
通信
vol. 60

平成28年7月1日発行

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）
休館日 月曜日（月曜日が祝日・休日の場合にはその翌日ですが、GW及び夏休み期間中は開館します）
/ 国民の祝日の翌日（土・日曜日に当たる場合は開館）
/ 年末年始（12月28日～1月3日）
入館料 無料（体験学習メニューによっては、体験料が必要となります。）

お問い合わせ



〒961-0835 福島県白河市白坂一里段 86

☎ 0248-21-0700

fax 0248-21-1075

ホームページ

まほろん

検索

